

Blossom -lite- no.4

1, 教祖のひながたを学ぼう

2, step by step

3, ちょこっとぎゃらりい。

加日女子青年WEBブックレット
「Blossom-lite-」のQRコードです。



asahijoshiseinen

教祖のひながたを学ぼう

今年の女子青年の課題は、「教祖のひながたを学ぼう」です。学校や仕事でお忙しい中だと思いますが、ちょこっと読んでもらって、一緒に教祖のひながたを学び、心の遣い方について考えていくことができればうれしいです✿

今回から、『おやさまの情景』という絵本から、逸話を1つずつ選んで紹介します。今回は、「雪の日」を紹介します。

今年、私は仕事で辛い気持ちで過ごす日が続きました。そんな時に、逸話篇の「雪の日」を読みました。

両目の失明を助けられた増井りんさんは、吹雪の中、「なむてんりわうのみこと」と親神様にもたれ、無事にかえることができたことを感謝されました。

実際、本当に辛いとき、私はどうしたらよいのか分からなくなりました。そんなときにできたのは、親神様や周りの人を頼ること、感謝することだけでした。そうして、その時にできることをコツコツとしていると、いつの間にか一山乗り越えることができました。

お話を通して、日ごろから周りの人やもの、この体をお貸しいただいてることに感謝して喜ぶことができれば、どんな苦労の中でも親神様が御守護して導いてくださる、と教えていただきました。おさしづに、「辛い日は楽しみ。辛い日辛いと思うから間違う。（中略）しんどの中に実がある。楽の中に実がない。」（明治32年12月6日）とあります。いつも感謝を忘れずに、どんな中でも喜んで通れる女性になっていきたいです。



Step by step

asahijoshiseinen

女子青年活動のかどめ②

ひのきしんをしましょう

ひのきしん って？

私たちの身体は、親神様から貸して頂いているものです。毎日身体を自由に使わせて頂いていることへの感謝を行動であらわすことが「ひのきしん」です。

親神様の御恩を感じての行動であるということが、一般に行われているボランティアなどとは違うところです。

働くとはどういうことでしょう？

教祖は『働くというのは、はたはたの者を楽にするから、はたらく（側楽）と言うのや。』（教祖伝逸話篇197「働く手は」）と仰って下さっています。とても大切な心の持ち方を教えて下さっています。

私たち皆が、このお言葉を思いながら日々を送るならば、お互いに相手を思い合う、楽しく陽気な毎日になるでしょう。

さあ、やってみましょう！

感謝の心で、何からでも、動いていきましょう。

誰も気づかなくても、親神様、教祖はご覧下さっています。きっと、させて頂いているうちに、嬉しいなあという気持ちが心に湧いてくるでしょう。この喜びが、親神様、教祖からのご褒美なのです。

ちょこっとぎゃらりい。



写真提供：sekisanphoto

みなさん1ヶ月ぶり～ちょこっとぎゃらりい。のお時間です^^

今回のお写真は、8月の旭日女子青年で例会をした時の写真と季節の写真を載せています♪

おぢばは、「夏休みこどもひのきしん」が開催されていました。

その時の1枚です📷

8月は夏だ～！！と思った前半と雨ばかり。。。の中盤から後半の月でしたね...

みなさん体調崩されていませんか？

体調に気をつけて9月も前に進んでいきましょう！

それではsee you next time...